Japan AT フォーラム 2016 in Akashi

どなたでもご参加頂けます
（申込要）お申込方法は裏面へ

参加無料

2016.9.10(sat) - 11(sun)
《オプションツアー》9.9(sat) 施設見学

兵庫県立福祉のまちづくり研究所
兵庫県神戸市西区曙町1070総合リハビリテーションセンター内

基調講演 / インクルーシブデザインワークショップ / ポスター・デモ展示

Japan Assistive Technology Forum 2016
ともにつくる インクルーシブデザインワークショップに学ぶAT技術開発のあり方

基調講演
「人間中心のイノベーションを目指して」

講 師 竹綱章浩氏（きづきデザインラボ 代表）

私たちの身の回りのモノやサービスは全てデザインされています。デザインは生活を便利に、快適にし、時には社会にイノベーションを起こします。デザインは社会の様々な課題を解決することであると言っても過言ではありません。これまでイノベーションは「技術革新」という解釈がなされていましたが、これからの社会にとって重要なのは、人と人の対話や、日常の気づき、更には未来に視点を置いた発想でイノベーションを起こすことだと思います。多様な人々とともに課題を見つけ、解決策を探るデザインの考えやプロセスが、社会の課題を解決しイノベーションに繋がります。それはインクルーシブデザインやデザイン思考に代表される考え方でもあり、「新しい価値」を創造する人間中心のイノベーションなのです。

【講師略歴】
きづきデザインラボ代表。メーカーにて商品開発、マーケティング、デザインマネジメントを歴任。退職後、九州大学大学院にてインクルーシブデザイン、デザイン思考、イノベーションデザインを研究。2014年4月きづきデザインラボ（KizukiDesign Lab）を設立。日本インダストリアルデザイナー協会関西ブロック長。

インクルーシブデザインワークショップ

講 師 秋田直繁先生（九州大学大学院 芸術工学研究院 デザインストラテジー部門・助教）

グループに分かれ、障害当事者の方（リードユーザー）とともに課題発見からプロトタイプ作成まで行います。多様な人とともに考え、そしてつくる面白さを体感してください。

【講師略歴】
九州大学　大学院芸術工学研究院　デザインストラテジー部門　助教。
オフィス家具メーカーで7年間、商品企画・開発を担当し、現在は実務経験を活かしてインテリア・プロダクトのデザイン方法の研究・教育を行っています。専門分野はデザインエンジニアリングとインクルーシブデザイン。明石高専や久留米高専、福岡雙葉学園でも非常勤講師を務めています。

主催 三機関連携事業AT領域、兵庫県立福祉のまちづくり研究所、熊本高等専門学校（地域イノベーションセンター ヒューマン情報技術研究部、知能システム研究部）
共催 明石工業高等専門学校、長岡技術科学大学
後援 兵庫県、（一社）日本福祉工学会、（一社）日本リハビリテーション工学協会、（一社）日本福祉のまちづくり学会

プログラム

9/9（金）	9/10（土）	9/11（日）
オプションツアー 14:00 まちづくり研究所内 施設見学	10:00 開 会 ガイダンス 11:00 基調講演 12:00 昼休憩 13:00 インクルーシブ デザインワークショップ 18:00	09:00 ワークショップ（つづき） ・発 表 ・講 評 12:00 昼休憩 13:00 ポスター・デモ展示 「見ることに不自由さを抱えている方の為のユニバーサル機器展」同時開催 15:00 閉 会

ここがおススメ

① **福祉機器に触れる**

まちづくり研究所内には、実際に使われている福祉機器約1,200点が展示されています！オプションツアーでは、それら展示物に触れることができ、また施設内の様々な実験施設を見学できます！

② **インクルーシブデザインワークショップ**

課題発見から技術提案までを、当事者の方と一緒に行う画期的なワークショップです。障害当事者の方と一緒に行動することで、真の課題に迫ることが出来ます。学生さんは是非！

③ **当事者の方に向けたポスター・デモ展示**

「眼の会」とコラボ。視覚障害者のための福祉機器展内で、ポスター発表・デモ展示を行います。当時者の方から直接コメントを聞くことができます。

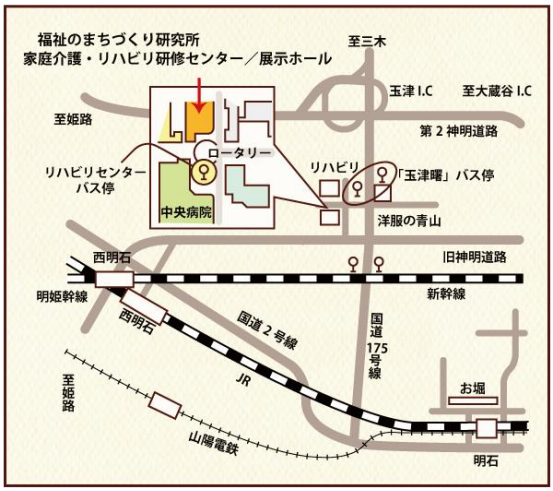
フォーラム参加者　大募集！

●オプションツアー含め、すべてのプログラム参加は無料です。ただし、事前申込要。下記公式サイトにアクセスし、各自お申込ください。

●参加希望者は、下記公式サイトからお申込ください。
（※ポスター発表のお申込みは、7/15で締切ました）

●聴講のお申込みは、直前まで受け付けます。
ふるってご参加ください。

アクセス



Japan ATフォーラム2016 公式サイト

大会概要ならびに参加お申込みは、こちらから

http://www.te.kumamoto-nct.ac.jp/~kkiyota/WEIT2016/index.html

【現地 実行委員長】
明石高専　建築学科　大塚毅彦
【大会 実行委員長】
熊本高専　人間情報システム工学科　三好正純

お申込み
お問合せ

●フォーラム事務局(熊本高専　研究推進係)
TEL　(096)242-6433　FAX(096)242-5503
Mail　sangaku@kumamoto-nct.ac.jp